

今後の気象状況について 令和7年2月6日

《概況》

2月8日（土）にかけて、日本付近の上空には強い寒気が流れ込み、2月7日（金）から8日（土）にかけては、福井県や近畿北部だけでなく、近畿中部や近畿南部でも降雪が多くなる見込み。

《大雪》

福井県、兵庫県、京都府、滋賀県は、2月8日にかけて警報級の大雪となるおそれ。7日昼過ぎから8日にかけては、福井県や近畿北部だけでなく、普段雪の少ない近畿中部の平地や近畿南部でも降雪が強まり、大雪となるおそれ。

《注意・警戒事項》

- 積雪や路面の凍結による交通障害に警戒。
- 高波に警戒。
- 電線や樹木への着雪、なだれ、水道管の凍結に注意。
- ビニールハウスは倒壊のおそれがあるため、注意。
- カーポートなどの簡易な建築物や老朽化している建築物などは倒壊のおそれがあるため、近寄らないよう注意。
- 農作物の管理にも注意。

早期注意情報（警報級の可能性）・24時間降雪量予想



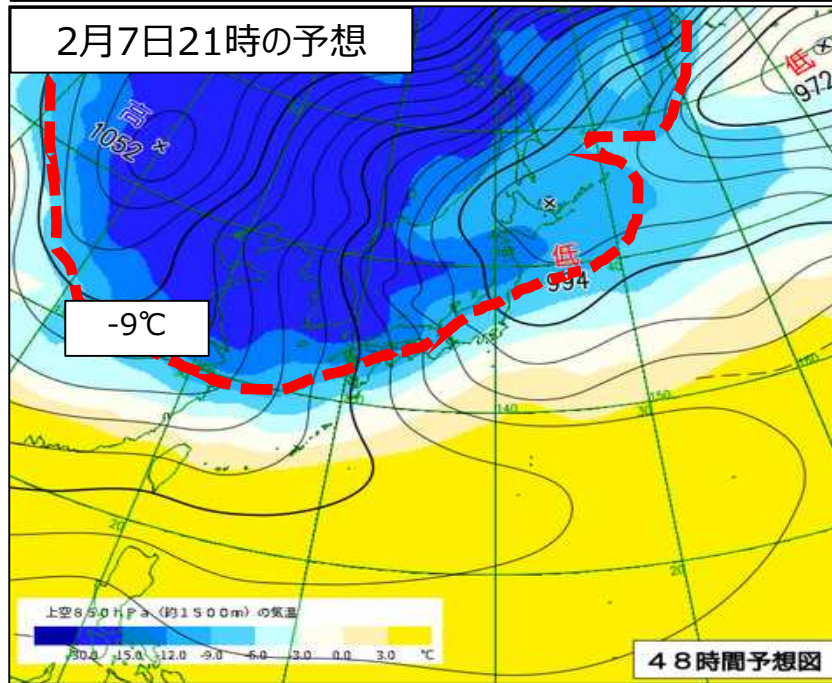
24時間降雪量予想（多い所で） 単位：センチ

	7日12時まで	8日12時まで
福井県山地	50	70
福井県平地	15	15
近畿北部山地	40	70
近畿北部平地	15	40
近畿中部山地	25	70
近畿中部平地	2	15
近畿南部山地	2	20
近畿南部平地	0	3

予想天気図

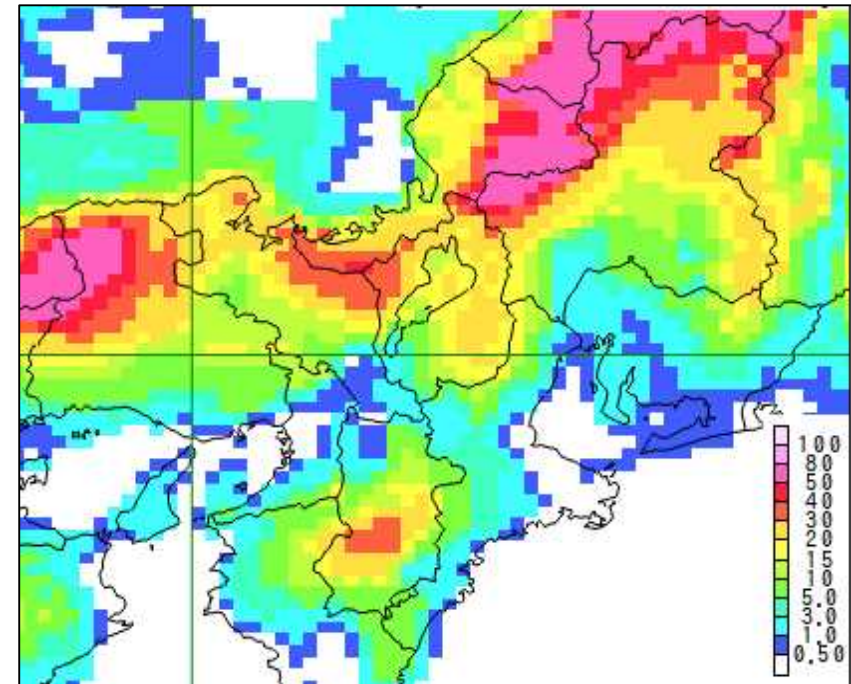
予想天気図と上空1500m付近の気温予想

2月7日21時の予想



8日にかけて日本海側を中心に氷点下9度以下の強い寒気が流れ込む。

2月8日15時の24時間降雪量予想



7日午後から8日にかけては発達した雪雲が流れ込み、近畿中部の平地や近畿南部でも積雪となる見込み。

※上記資料は数値予報の計算結果をそのまま示した部内資料です。降雪量や降水量の値はそのまま利用できません。降雪や降水の分布のおおまかな傾向を把握する程度の利用にとどめてください。

大雪に備えて



大阪管区気象台

Osaka Regional Headquarters, JMA

- ◆ 大雪に対する**早めの備え**をとってください。
- ◆ 近畿中部や近畿南部の**普段雪の少ない所でも降雪や積雪のおそれ**があり、**都市部ではわずかな降雪や積雪でも交通障害が起こりやすくなります**。くれぐれも**十分な備えと時間に余裕を持った計画や行動**をお願いします。
- ◆ 気温が低い状態が続くため、積雪がなくても**道路の凍結**に注意してください。
- ◆ 電線や樹木への着雪により、**長期間の停電や倒木**のおそれがあります。
- ◆ 各地の**気象台が発表する警報・注意報など気象情報に留意**するとともに、**公共交通機関等からの情報にも留意**してください。